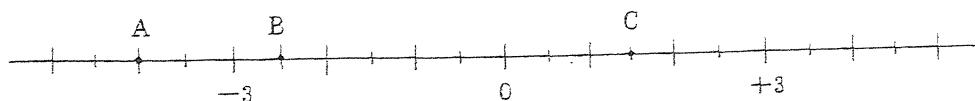


1 次の問いに答えなさい。

- (1) 3より5小さい数を答えなさい。
- (2) A地点を基準0kmとして、「A地点から東へ5km」の地点を+5kmと表すとき、「A地点から西へ7km」の地点は、どのように表せるか答えなさい。
- (3) $+\frac{3}{5}$, -12 の絶対値を、それぞれ答えなさい。
- (4) 四則の中で、自然数の集合でつねに計算できるものをいいなさい。また、整数の集合でつねに計算できるものをいいなさい。

2 次の問いに答えなさい。

- (1) 下の数直線上で、点A, B, Cに対応する数を答えなさい。



- (2) -2.1 と $+3.5$ の間にある自然数をすべて答えなさい。
- (3) -1.4 と $+2.8$ の間にある整数をすべて答えなさい。
- (4) 絶対値が 2.5 より小さい整数をすべて答えなさい。

3 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

- (1) $+2$, -6
- (2) $-\frac{2}{3}$, $-\frac{1}{3}$
- (3) $+1$, -5 , 0

4 $(+6)+(-9)+(+10)+(-7)$ について、次の問いに答えなさい。

- (1) 正の項、負の項をそれぞれ答えなさい。
- (2) 次のように計算するとき、①, ②で使う加法の計算法則をそれぞれ何といいますか。

$$\begin{aligned} & (+6)+(-9)+(+10)+(-7) \\ & = (+6)+(+10)+(-9)+(-7) \\ & = (+16)+(-16) \\ & = 0 \end{aligned}$$

①
②

5 次の計算をなさい。

(1) $(+5) + (+2)$

(2) $(+1) + (-6)$

(3) $\left(-\frac{2}{3}\right) + \left(+\frac{1}{4}\right)$

(4) $(-15) - (+5)$

(5) $0 - (-8)$

(6) $-4 + 6 - 5$

(7) $(-8) - 7 - (-5) + (-3)$

(8) $(+7) \times (-2)$

(9) $(-3) \times (-8)$

(10) $(-2.1) \div (+0.3)$

(11) $-\frac{4}{5} \div \left(-\frac{2}{15}\right)$

(12) $\frac{2}{3} \times \frac{1}{10} \div \left(-\frac{5}{6}\right)$

(13) $-25 \times 0.7 \times (-4)$

(14) $(-18) \div (-2) \times (-9)$

(15) $-36 \div (-3)^2$

(16) $7 + 2 \times (1 - 5)$

(17) $-4^2 \div 2 + 6 \times \frac{1}{3}$

(18) $6 - \{(-2)^3 - 4\} \times (-2)$

6 分配法則を利用して、次の計算をなさい。(ただし、途中式も書くこと。)

(1) $30 \times \left(-\frac{3}{5} + \frac{2}{3}\right)$

(2) $3.1 \times 15 - 3.1 \times 25$

7 次の問いに答えなさい。

- (1) 下のような数が書かれた5枚のカードがあります。この5つの数の和が -5 であるとき、カードCに書かれている数を求めなさい。

A	B	C	D	E
-25	$+17$		$+34$	-18

- (2) 3つの異なる数、 a 、 b 、 c で、 a と b は絶対値が等しく、 c は b より6小さい。 c が -2 のとき、 a を求めなさい。

8 下の表は、A、B、C、D、Eの5人の身長を、 160cm を基準にして、それより何 cm 高いかを表したものです。次の問いに答えなさい。

	A	B	C	D	E
基準との ちがい (cm)	-7	-1	$+3$	-11	$+6$

- (1) Aの身長は何 cm ですか。
(2) 身長が3番目に高いのはだれですか。
(3) 身長がもっとも高い人は、身長がもっとも低い人より何 cm 高いですか。
(4) 160cm を基準として、5人の身長の平均を求めなさい。(ただし、答えを求めるための式も書くこと。)

9 (1)～(3)にあてはまる式を、次の(ア)～(エ)の中からすべて選び、記号で答えなさい。

(ア) $\square + \triangle$ (イ) $\square - \triangle$ (ウ) $\square \times \triangle$ (エ) $\square \div \triangle$

- (1) $\square$ 、 $\triangle$ が負の整数のとき、答えがつねに整数になるもの。
(2) $\square$ 、 $\triangle$ が負の整数のとき、答えがつねに負の整数になるもの。
(3) $\square$ が正の整数、 $\triangle$ が負の整数のとき、答えがつねに自然数になるもの。